



文部科学省科学技術戦略推進費
地域再生人材創出拠点の形成

平成24年度
「多文化共生推進士」養成ユニット
募集要項

平成23年11月



群馬大学



群馬県

目次

1	趣旨, 目的	1
2	教育プログラムの内容	1
	(1) アナリスト・コース	
	(2) プランナー・コース	
	(3) コンサルタント・コース	
3	履修証明制度	1
	(1) 「多文化共生推進プランナー」プログラム	
	(2) 「多文化共生推進コンサルタント」プログラム	
4	出願資格	2
5	募集人員	2
6	講習料	2
7	学内施設の利用等	2
8	出願手続	2
9	出願書類	3
10	出願者の選考方法及び試験日程	3
11	選考結果及び履修手続	3
12	講習料の納付	3
13	修了証及び履修証明書	4
14	その他	4

(添付書類)

- ・ 出願書類チェックシート
- ・ 様式1-1 履修証明プログラム履修許可願
- ・ 様式1-2 特例履修許可願
- ・ 様式2 履歴書
- ・ 様式3 業務経歴・活動経歴書
- ・ 様式4 履修希望理由書
- ・ 様式5 履修承諾書
- ・ 様式6 受験票・写真票

平成 24 年度「多文化共生推進士」養成ユニット

1 趣旨, 目的

「多文化共生推進士」とは

「多文化共生推進士」とは、「国籍や民族などの多様な背景を持つ人々が地域社会の一員として共に質の高い生活を送れるように、『多文化共生』の視点を持って社会システムづくりを行い、新産業の創出を目指して地域の活性化を担う人材」のことで、下記 2 に掲げる 3 つの全てのコースを修了した者に対して、群馬県が認定します。

「多文化共生推進士」養成ユニットで育てる力

群馬大学では群馬県と「多文化共生推進士」養成ユニットを形成し、多文化共生推進士を養成します。この養成プログラムでは、次の 3 つの力を育てます。

- (1) 分析力：地域の多文化状況を把握し、共生に向けた課題を分析する力
- (2) 企画力：把握された共生課題の特性を理解し、地域の実情に対応する効果的な解決策を構想し企画する力
- (3) 実践力：構想した解決策を検証し、多文化共生社会の構築に貢献する社会システムや技術インフラの開発を導く力

2 教育プログラムの内容

上記人材を養成するために必要なカリキュラムを、体系的に編成し、大学の授業と同レベルの内容としたもので、下記のコースごとに基礎教育科目を 30 時間以上、実務教育科目を 30 時間以上、課題研究を 10 時間以上、計 70 時間以上を年度ごとに、順を追って履修することとしています。また、この「多文化共生推進士」養成ユニットは、下記 3 に掲げる履修証明制度を活用しております。詳細はパンフレットをご覧ください。

- (1) アナリスト・コース（1 年目）
- (2) プランナー・コース（2 年目）
- (3) コンサルタント・コース（3 年目）

3 履修証明制度

履修証明制度は、学校教育法の規定に基づき、大学の特別の課程として、社会人等を対象に大学の教育研究資源を活用し、学習の機会を提供するもので、人材養成の目的に応じて必要な講習又は授業科目を体系的に編成した教育プログラムです。

この養成ユニットでは、上記 2 に掲げるコースを組み合わせ、次の 2 つの履修証明プログラムを設定しております。

出願にあたっては、次のいずれかの履修証明プログラムから出願することになります。

- (1) 「多文化共生推進プランナー」プログラム
「アナリスト・コース」と「プランナー・コース」の 2 コースのみを履修するもの。
- (2) 「多文化共生推進コンサルタント」プログラム
「アナリスト・コース」と「プランナー・コース」、 「コンサルタント・コース」の 3 コースを履修するもの。修了者は「多文化共生推進士」としての要件を満たします。

4 出願資格

1. 「多文化共生推進士」養成ユニットを履修できる者は、原則として社会人等で、本事業に関連する業務経験若しくは活動経験がある者、又は本事業の趣旨を理解し、実践への意欲を持っている者で、次の各号のいずれかに該当する者としします。出願は、様式1-1「履修証明プログラム履修許可願」により、上記3に掲げる履修証明プログラムへの出願となります。

(1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び平成24年3月卒業見込みの者

(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成24年3月修了見込みの者

(3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成24年3月31日までにこれに該当する見込みの者

※他大学の学部学生や大学院生も出願することができます。

2. 上記の各号に該当しない社会人等で、各コースの受講を希望する者については、選考の上、特例履修生として履修を認めることがあります。出願は、様式1-2「特例履修許可願」により、コースごとの出願となります。

※「アナリスト・コース」、 「プランナー・コース」及び「コンサルタント・コース」の3コースを修了した者は、履修証明プログラムによらなくても、「多文化共生推進士」としての要件を満たします。

5 募集人員

10名程度

6 講習料(金額は平成24年度のものであり、次年度以降変更になることがあります。)

・講習料は、各コースともに17,500円です。年度ごとに各コースの講習料をお納めください。

(平成26年度以降は、検定料9,800円、講習料各コース35,000円になる予定です。)

・既納の講習料は、特別の事情があると認めた場合を除き、返還しません。

・実験、実習等に要する費用は、必要に応じて履修生の負担とします。

7 学内施設の利用等

履修生は、学内の図書館及び売店、食堂等の施設を利用することができます。

8 出願手続

(1) 出願方法：下記9の「出願書類」を簡易書留にて郵送してください。

(2) 出願締切：平成24年1月17日(火)必着

(3) 郵送先：〒371-8510

群馬県前橋市荒牧町四丁目2番地

群馬大学教育学部結城研究室内

群馬大学多文化共生教育・研究プロジェクト推進室

Tel/Fax:027-220-7382

9 出願書類

- ・ 出願書類チェックシート
- ・ 様式1-1 履修証明プログラム履修許可願(上記4の1に掲げる出願資格のある者)
- ・ 様式1-2 特例履修許可願(上記4の2に掲げる出願資格のある者)
- ・ 様式2 履歴書
- ・ 様式3 業務経歴・活動経験書(ご自身の経験に沿ってお書きください。)
- ・ 様式4 履修希望理由書
- ・ 様式5 履修承諾書(履修にあたり上司の承諾が必要な会社等へお勤めの方は提出してください。)
- ・ 様式6 受験票・写真票
- ・ 最終学歴の卒業証明書(卒業証書のコピー可)又は卒業見込証明書
- ・ 日本の国籍を有しない者は、在留資格を確認できるもの
- ・ 返信用封筒(受験票等送付用, 長3サイズ(120mm×235mm)に郵便番号, 住所, 氏名を明記の上, 350円切手を貼付)

※出願にあたっての留意事項

- (1) 出願書類に不備があるものは受理しませんので、記載事項に記入漏れ、誤記のないよう十分注意してください。
- (2) 受理した出願書類は、選考に関わる目的以外には使用しません。
- (3) 出願書類の返却はいたしません。

10 出願者の選考方法及び試験日程

出願者の選考は、次の方法により行います。

- (1) 書類審査並びに試験(筆記及び面接)の結果を総合して判定します。
地域活性化への強い意志があることを重視します。

試験の日程及び場所

- (1) 日時 平成24年2月5日(日) 午前10時から
- (2) 場所 群馬大学教育学部

日本語を母語としない出願者については、特別措置がありますので、問い合わせ先に照会してください。

11 選考結果及び履修手続き

「選考結果通知書」は2月下旬までに郵便で通知します。電話による照会には応じません。合格した者には、履修手続きの必要書類を「選考結果通知書」に同封します。

12 講習料の納付

講習料は、指定の期日までに納付してください。納付がない場合は、履修許可を取り消すことがあります。

13 修了証及び履修証明書

- ・各コースを修了した者には、それぞれ修了証を交付します。
- ・各履修証明プログラムを修了した者には、履修証明書を交付します。

14 その他

出願に先立ち、不明な点は下記の問い合わせ先に照会してください。

【問い合わせ先】

〒371-8510

群馬県前橋市荒牧町四丁目2番地

群馬大学教育学部結城研究室内

群馬大学多文化共生教育・研究プロジェクト推進室

Tel/Fax : 027-220-7382

e-mail : pcdc@edu.gunma-u.ac.jp

出願書類チェックシート

氏 名	
-----	--

提出書類	
<input type="checkbox"/> 出願書類チェックシート	本用紙
<input type="checkbox"/> 履修証明プログラム履修許可願	様式 1 - 1
<input type="checkbox"/> 特例履修許可願 (該当者のみ)	様式 1 - 2
<input type="checkbox"/> 履歴書	様式 2
<input type="checkbox"/> 業務経歴・活動経験書	様式 3
<input type="checkbox"/> 履修希望理由書	様式 4
<input type="checkbox"/> 履修承諾書(該当者のみ)	様式 5
<input type="checkbox"/> 受験票・写真票	様式 6
<input type="checkbox"/> 最終学歴の卒業証明書(卒業証書のコピー可)又は卒業見込証明書	
<input type="checkbox"/> 在留資格を確認できるもの(該当者のみ)	
<input type="checkbox"/> 返信用封筒 (350 円切手を貼付)	

- * 提出書類に欠落がないかをチェックの上、本用紙も提出してください。
- * すべて日本工業規格 A 4 判としてください。
- * 出願書類は、簡易書留で郵送してください。

受験番号	*
------	---

平成 年 月 日

群馬大学長 殿

ふりがな
氏 名

男・女
印

19 年 月 日生 (歳)

履修証明プログラム履修許可願

貴学履修証明プログラムを下記のとおり履修したいので、許可願います。

記

プログラム名	<input type="checkbox"/> 多文化共生推進プランナー（平成24年4月～平成26年3月） <input type="checkbox"/> 多文化共生推進コンサルタント（平成24年4月～平成27年3月）
履修理由	[簡潔に]
最終学歴	年 月卒業・修了 年次在学中
現住所	(〒 -) (電話番号 - -) (携帯電話番号 - -)
勤務先	[会社名及び所属部課等] _____ (〒 -) (電話番号 - -)
希望する連絡先	現住所・勤務先・その他（いずれかを○で囲んでください） 「その他」へ連絡を希望される方はご記入ください。 (〒 -) (電話番号 - -)
同一年度における他のプログラムの履修又は科目等履修生としての履修の有無 他のプログラム <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 有の場合はプログラム名 () 科目等履修生 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 有の場合は学部名又は研究科名 ()	

[記入上の注意]

1. *印欄は記入しないでください。
2. 「氏名」欄は、署名押印し、署名は必ず自署してください。
3. 記入は、ペン又はボールペンを用い、楷書で記入してください。
4. 募集要項を熟読の上、記入漏れのないようにしてください。
5. 「希望する連絡先」を変更した場合は速やかに届け出てください。
6. 西暦で記入してください。

受験番号	*
------	---

特 例 履 修 許 可 願

コ ー ス 名	<input type="checkbox"/> アナリスト・コース <input type="checkbox"/> プランナー・コース (アナリスト・コース修了者のみ可能) <input type="checkbox"/> コンサルタント・コース (プランナー・コース修了者のみ可能)
ふ り が な 氏 名	印 男 19 年 月 日生 女 (歳)
最 終 学 歴	年 月卒業・修了 年次在学中
現 住 所	(〒 -) (電 話 番 号 - -) (携 帯 電 話 番 号 - -)
勤 務 先	[会社名及び所属部課等] _____ (〒 -) (電話番号 - -)
希 望 す る 連 絡 先	現住所・勤務先・その他 (いずれかを○で囲んでください) 「その他」へ連絡を希望される方はご記入ください。 (〒 -) (電話番号 - -)

[記入上の注意]

1. *印欄は記入しないでください。
2. 「氏名」欄は, 署名押印し, 署名は必ず自署してください。
3. 記入は, ペン又はボールペンを用い, 楷書で記入してください。
4. 募集要項を熟読の上, 記入漏れのないようにしてください。
5. 「希望する連絡先」を変更した場合は速やかに届け出てください。
6. 西暦で記入してください。

受験番号

*

履 歴 書

ふりがな 氏 名		男・女	
		印	1 9 年 月 日生 (歳)
区 分		在学・在職期間	履 歴 事 項
学 歴	高 等 学 校	年 月 入学 年 月 卒業	
		年 月 入学 年 月 卒業	
		年 月 入学 年 月 卒業	
		年 月 入学 年 月 卒業	
職 歴		年 月 年 月	
		年 月 年 月	
		年 月 年 月	
		年 月 年 月	
		年 月 年 月	
資 格		年 月	
		年 月	
		年 月	
賞 罰		年 月	
		年 月	

[記入上の注意]

1. *印欄は記入しないでください。
2. 履歴事項については、空白期間のないように記入してください。
3. 記入は、ペン又はボールペンを用い、楷書で記入してください。
4. 西暦で記入してください。

受験番号	*
------	---

履修承諾書

国立大学法人群馬大学長
高田 邦昭 殿

氏名： _____

上記の者が，平成 24 年度 「多文化共生推進士」養成ユニットの履修を認められた場合，在職のまま受講することを承諾します。

1. 会社名等

名称

住所

2. 承諾者

役職

氏名

印

*印欄は記入しないでください。

受 験 票

平成 24 年度

群馬大学「多文化共生推進士」養成ユニット

受 験 番 号	※
氏 名	
<p>写 真 貼 付 欄</p> <p>写真は出願前 3 ヶ月以内に撮影した脱帽正面上半身(縦4.5cm×横3.5cm)です。写真の裏に氏名を記入して貼り付けてください。</p>	

※印欄は記入しないでください。

----- 切り離さないでください -----

写 真 票

平成 24 年度

群馬大学「多文化共生推進士」養成ユニット

受 験 番 号	※
氏 名	
<p>写 真 貼 付 欄</p> <p>写真は出願前 3 ヶ月以内に撮影した脱帽正面上半身(縦4.5cm×横3.5cm)です。写真の裏に氏名を記入して貼り付けてください。</p>	

※印欄は記入しないでください。